

第66回日本小児保健協会学術集会 講演内容目次

会頭講演	みんなで創るこれから的小児保健 次世代の成育に向けて	岡 明	496
基調講演	わが国的小児保健・医療の課題と将来への展望	五十嵐 隆	499
教育講演	熱性けいれんの対応と予防～日常生活の注意点～	三牧 正和	504
	予防接種の最新知識	石和田稔彦	509
	齶歯から見る子どもの背景	星野 倫範	514
	子ども虐待と脳科学—アタッチメント（愛着）の視点から—	友田 明美	519
	検診でみつかる運動器疾患	岡田 慶太	525
シンポジウム1	成人移行支援—実際にどう取り組むべきか— 千葉県こども病院における成人移行期支援の取り組み 大阪母子医療センターの移行期支援 ～子どもの発達段階に合わせた移行支援プログラムについて～	堂前 有香他 江口 奈美	530 535
シンポジウム2	口腔機能の発達と発達不全 地域の開業医における口腔機能発達不全症の対応 地域における「食べる機能の支援のまちづくり」 ～乳幼児期からライフステージを通して～	浜野 美幸 矢澤 正人	539 544
シンポジウム3	きょうだい・家族支援を考える：重症心身障害・医療的ケアのある事例から 医療的ケアを抱える重症心身障害児者の家族の思いと求められる支援 ～きょうだい児としての体験をとおして～ 当児童発達支援事業所で行っている支援の実際	千葉 真也 熊田 明子	550 555
シンポジウム4	子どもの権利と療養環境～子どもの自律を視野に連携する～ 早期からの自立支援～子ども・家族の伴走者として～ 子どものもつ力を信じて支援する ～多職種で行う小児の画像検査プレパレーション～ 子どもの心理社会的アセスメントとその支援 難病の子どもと家族を支える活動 東京都における小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の取り組み	山田未歩子 割田 陽子他 濱田 純子 福島 慎吾 楠 美帆	560 565 571 576 581
シンポジウム5	研究や活動を通してアレルギー予防に成功した事例の紹介 アレルギー予防に成功した国立成育医療研究センターの事例 助産師・保健師・看護師がアレルギー発症予防に関わる意義 保健センター等と連携したアレルギーの「保健指導」の試み パラダイムシフトと医療現場 大阪狭山市の例	山本貴和子 米澤かおり他 長岡 徹他 田野 成美他	584 588 592 598

シンポジウム 6	医療的ケア児を地域で支える新しいネットワークとシステム 多様性のある社会における小児在宅医療のあり方【医療的視点からの考察】	
	—大学病院の視点から— 岩本彰太郎 603	
	地域を支える医療的ケア児の歯科医療ネットワーク 小方 清和 607	
ミニシンポジウム	新しい離乳食ガイドラインと食育について 新しい「授乳・離乳の支援ガイド」と食育について	
	—栄養と保護者支援の視点から— 堤 ちはる 612	
	口腔機能の視点 田村 文誉 618	
	アレルギーの観点からの授乳・離乳の支援 成田 雅美 621	
会頭特別企画	子どもの虐待—周産期からの切れ目のない支援— 医療機関向け虐待対応プログラム BEAMS Stage 1	田上 幸治 625
イブニングセミナー	2020 幼児健康度調査の50年～子どもとともに50年～ 小児保健における幼児健康度調査の意義 秋山千枝子 629	
	現代の臨床から見える子どもの健康の課題 衛藤 隆 632	
	次回調査における新規質問項目～貧困・スマホ・懲戒権～ 松浦 賢長他 634	